

令和4年度 名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会 議事録

- 1 日 時：令和5年3月22日（水）午後1時30分～午後3時00分
- 2 会 場：名取市民体育館 第2会議室
- 3 出席委員： 山崎 裕 委員 荒明 聖 委員 菅野 美穂子 委員
佐竹 清夫 委員 杉山 多喜子 委員 佐伯 美和 委員
板橋 廣志 委員 千葉 洋子 委員 板橋 栄一 委員
伊藤 宗男 委員（10名）
- 4 欠席委員： 加藤 祐一 委員 高橋 篤 委員 阿部 新一 委員
- 5 事務局職員：生活環境部クリーン対策課
課長 加藤 公一
主幹兼係長 佐々木 里香
主査 庄司 倫久
主事 加藤 颯大
- 6 会議傍聴者：無し
- 7 議事内容：次のとおり

令和4年度 名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会

開会（午後1時30分）

○加藤課長

定刻となりましたので始めさせていただきます。ただいまより令和4年度名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会を開会いたします。

この委員会は自然環境に対する認識を深め、環境保全思想の啓発を図り、自然とふれあい活動推進事業を実施することを目的に設置されております。

なお、「名取市審議会等の会議の公開に関する要綱」により、この委員会につきましては公開となっておりますが、今のところ傍聴を希望する方はいらっしゃいません。

それでは今回初めて委員となられた方もおり、再任の方も久しぶりの開催ということもありますので、順番に自己紹介をお願いしたいと思います。お名前を呼ばれましたら、簡単に構いませんので、ひとことお願いいたします。

（委員ひとりずつ自己紹介）

ありがとうございました。続きまして事務局職員の照会をいたします。

（事務局紹介）

それでは次第により進めさせていただきます。

役員選出について、当委員会は名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会設置要綱

第4条により「委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める」とありますが、委員の皆様におはかりいたします。どのように選出したらよろしいでしょうか。

(事務局一任の声)

皆さまのご異議がなければ事務局案を提示させていただきますがよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは事務局案としまして、委員長を菅野美穂子委員、副委員長を山崎裕委員にお願いしたいと思います。委員の皆様ご異議がなければ拍手でご承認願います。

(委員から拍手)

ご承認ありがとうございます。

それでは本委員会設置要綱の代5条「委員の会議は委員長が招集し、その議長になる」とありますので、菅野委員長、議長の方よろしくお願いたします。

(菅野委員長挨拶)

ありがとうございました。それでは菅野委員長よろしくお願いたします。

○菅野委員長

それでは議事に移らせていただきます。

事務局より説明をお願いいたします。

(事務局説明)

ただいま説明のありました内容について、ご確認、ご質問等がありましたらお願いいたします。

○伊藤委員

実際にホタルと野鳥の観察会に参加したことがあり、もっと多くの参加者がいたと記憶していたが、コロナ化の影響で辞退の状況はどうか。

○事務局

ホタル観察会と水生生物観察会は10名以上が辞退された。

○山崎委員

増田川ハイキングマップや五社山&外山 map の作成は、市民が自然に触れるいいきっかけになると思うため、素晴らしく思う。

一方で海浜部のあたりで万一の避難先等の記載があればよりよいと思った。

○菅野委員長

マップは五社山の方は写真等で人を引き付けようとしているが、増田川の方はそういったものが少ないと感じた。

○菅野委員長

ハマボウフウの会の千葉委員が自己紹介で後継者不足とおっしゃっていたが、そういった観察会以外にも名取のいろいろな自然を知っていただく機会を創出すればいずれそれを見かけた人が興味をもって後継者になってくれるかもしれないと感じた。

○千葉委員

ハマボウフウの会として、閑上小中学校にお声がけして活動しているが、30代から60代の中間層が不在である。

○菅野委員長

市の行っている観察会に希望する市民団体を巻き込んでどうか。

○伊藤委員

オープンエンドの考え方が大切だと思う。開催して写真を撮ってアンケートをもらって終了ではなく、終了後参加者が自分で興味を持って調べたり、自分で観察場所まで行って見たりしたくなる仕掛けが重要である。

○菅野委員長

ホテルの生息地などの市民が得た情報を市で集約し、HP等で公開すれば面白いのではないか。

○荒明委員

観察会などが行われる自然の多い場所は、子供たちからすると普段は行ってはいけない場所が多い。昔は遊びの中で自然と触れ合えたが、最近は安全の優先意識が強い。市や市民団体に自然と触れ合える機会を創出してもらえるのはとてもありがたい。コロナ化で減少した参加者を呼び戻すのは難しいと考えるが、学校と密着した事業展開をしていただければスムーズに進むと思う。

○伊藤委員

地域学校協働事業というものがある。すべての学校が本部をその学校に設置している。本部では地域の方や地域の団体と子供の健全育成のためにいろいろな事業を行っている。そういった事業と連携するのもいいと思う。

○菅野委員長

水生生物観察会の場所が固定されていると思うが、河原前橋付近の川が一定でやりやすいとは思いますが、住んでいる生物も一定のため、つまらないと思う。樽水ダムのB公園の近くは駐車場もあり、トイレもあり、川も砂場や石場があるため面白いと思う。一度現場を下見してきていただきたい。川につくまでに背の高い雑草があるため、開催が難しいと判断される可能性もあるため、市の判断に任せる。

○杉山委員

五社山マップの一番下に写真のある「ヤマクワガタ」という花は聞いたことがないため一度確認したほうがいいと思う。

○板橋委員

令和5年度の春の自然観察会は、どこの場所で行うのか。

○事務局

那智が丘公民館の裏から入る高館レクリエーション施設で開催予定である。

○菅野委員長

他にご質問、ご意見はありますか。

(なし)

これで議事は終了とします。皆様円滑な議事運営にご協力いただきありがとうございました。

○加藤課長

菅野委員長スムーズな議事進行大変ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会の一切を終了いたします。

皆様からいただきました貴重なご意見、ご提唱を参考にしながら、よりよい環境づくりを進めてまいりたいと思いますので、今後ともどうぞよろしく願います。
本日は大変お疲れさまでした。

以上